

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 畜産安全課
 担当名: 畜産振興担当
 内線: 4191

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B3	輸出対応型畜産物処理加工施設整備事業			一般会計	農林水産業費	畜産業費	畜産振興費	畜産経営改善対策費		
事業期間	令和4年度～令和6年度	根拠法令	農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律第12条			針路分野施策	12 1202	儲かる農林業の推進 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール 2 SDGsターゲット 2-4	
1 事業概要	<p>本県の食肉処理施設は、肉畜頭数の減少等により稼働率が低下し、施設の老朽化も進んでいる。 埼玉県食肉流通合理化計画では、運営の健全化のため、食肉の輸出拡大等により集荷の拡大を図ることとしている。 食肉の輸出拡大のためには、相手国が求める食肉処理施設の衛生基準等を満たす必要がある。 そこで畜産物の輸出拡大に資する畜産物処理加工施設の整備を支援し、本県畜産農家の経営の維持・向上を図る。</p> <p>輸出対応型畜産物処理加工施設整備事業 364,000千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 輸出対応型畜産物処理加工施設整備事業 364,000千円 畜産物の輸出拡大を図るために必要となる畜産物処理加工施設の整備を支援</p> <p>(2) 事業計画 令和4年度～6年度 食肉処理場、部分肉加工施設の整備</p> <p>(3) 事業効果 食肉処理場の運営が健全化 県内肉用牛農家の経営の安定及び向上</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 事業実施主体を中心として、卸売事業者、生産農家が連携し、牛肉の輸出拡大に取り組む。</p>						
2 事業主体及び負担区分	国産農産物生産基盤強化等対策整備交付金(国定額)(県0)事業者									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.5人=14,250千円									
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の予算額
決定額	364,000	国庫支出金	364,000						0	364,000
現計額	0								0	

事業内訳書

事業名	輸出対応型畜産物処理加工施設整備事業		
単位事業名	輸出対応型畜産物処理加工施設整備事業	予算額	364,000千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	364,000	—	畜産物処理加工施設整備への補助 1か所
合計	364,000	—	